

ぎょうむそくほう

【ダイジェスト】



No.575

2022年 6月 27日

東海旅客鉄道労働組合

<https://union.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！

Japan-Railway-Tohoku-Workers-UNION / Japan-Railway-Tohoku-Workers-UNION / Japan-Railway-Tohoku-Workers-UNION

業務委員会を開催

ユースディスカッションで寄せられた意見等に基づき議論

Japan-Railway-Tohoku-Workers-UNION / Japan-Railway-Tohoku-Workers-UNION / Japan-Railway-Tohoku-Workers-UNION

J R東海ユニオンは、6月27日、「ユースディスカッションで寄せられた意見・要望等に関する申し入れ」に基づき業務委員会を開催した。

今回の業務委員会では、ユースディスカッションで寄せられた 4,100 件もの意見・要望等を基に、ユース組合員が強く改善を求めている課題について会社と議論を展開した。

議論の過程においては、「技術開発部の研究員職名の社員全員に業務用スマートフォンを貸与すること」などが明らかとなった。なお、運転事故報告取扱細則の一部改正により8月から責任事故の認定基準が変更されることについては、申し入れに基づき別途実施する労使協議において詳細な議論を行うことを確認した。

J R東海ユニオンは、引き続きユースディスカッションを始めとした様々な場においてユース組合員から寄せられた意見・要望等の改善に向け、引き続き広範囲な議論を展開していくとともに、組合員が安心して働くことができるよう、会社働きかけていく。

【主な議論内容】（☑部分は、現時点において前進を確認した事項）

- 働きがい、能力向上に資する勤務体制と環境構築（フレックスタイム制、在宅勤務、副業）
- システム・業務ツールの更なる充実（J ネット、系統毎の各種システム、業務用携帯電話）
- 業務量に見合った適正な要員配置（現業、非現業、名古屋セントラル病院）
- 新型コロナウイルス対応（新たな休暇制度新設、保存休暇適用拡大）
- 育児・介護をはじめとした勤務制約者を包摂する柔軟な働き方の実現
（男性育児休暇取得、エリアチェンジ制度、女性活躍推進の取り組み強化）
- 公平・公正な人事評価（人事考課、昇格試験、各種選抜試験、不合格時のフォロー）など

技術開発部における
業務用スマートフォンの
貸与拡充

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。